

有機農業運動の達成と課題を分析する

- ▶ キーワード：青年団運動、みどりの食料システム戦略
参加型認証、消費者教育、協同組合

- ▶ 研究概要：

山形県高畠町の有機農業は日本で最も長く半世紀以上続いています。その前史には盛んな青年団活動の歴史があり、今日まで脈々と続く消費者との「提携関係」として結実してきました。これから先も環境に配慮した食料生産を続けて農林水産物の価値を伝えるためにどのような仕組みが重要なのかを分析しています。

- ▶ アピールポイント、どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

「地域農業と有機農法を両立し、消費の輪を地域に広げる」という方針で、地域密着型のアイデア出し・企画をコーディネートすることが可能です

委員

山形県エコエリアやまがた推進協議会 委員／高畠町 有機農業産地づくり推進協議会 アドバイザー
米沢市 有機農業産地づくり協議会 委員／米沢市 消費者教育基本計画検討委員会 委員長

- ▶ 研究者

准教授 中川恵

環境社会学、地域社会学



地域認証「まほろばみのり」